

第7回国際沿岸防災ワークショップ

～津波災害からの復旧・復興とこれからの対策～

1. 主催

国土交通省、独立行政法人 港湾空港技術研究所、財団法人 沿岸技術研究センター

2. 日程

2011年1月26日（水）および27日（木）

26日 10:00～17:00（受付開始 9:30）

27日 10:00～17:00（受付開始 9:30）

3. 場所

東京・品川、コクヨホール（品川駅東口前）

4. 目的

- 国内および海外におけるこれまでの津波災害や被災後の復興や防災への取り組みの紹介を通じて、世界の津波防災力の向上を目指して災害からの復興を含めた今後起こりうる津波災害への対応を議論する。特に今回は行政の防災担当者などによる防災実務などの紹介を含める。
- 国内外の招聘者及び主催者職員による発表とパネル・ディスカッション

5. 使用言語

日本および英語（同時通訳あり）

6. プログラム

1月26日（水）

10:00～10:25 開会式

- 港湾空港技術研究所理事長 金澤 寛
- 国土交通省大臣官房技術参事官 山縣 宣彦
- 駐日チリ共和国大使 Patricio Torres

10:35～11:50 セッション1：最近の津波災害への対応（1）

- インドネシア：Dr. Subandono Diposaptono
講演「2010年ムンタワイ津波災害」
- チリ：Dr. Samuel Hormazabal
講演「ビオビオ地域における2010年チリ地震津波とその後の対応」
- オーストラリア：Dr. Dale Dominey-Howes
講演「2009年サモア地震津波災害からの教訓」

11:50～13:20 昼食

13:20～14:35 セッション2：最近の津波災害への対応（2）

- フィジー：Mr. Jonati Railala
講演「1953年 Suva 地震津波」
- スリランカ：Dr. Samantha Hettiarachchi
講演「スリランカにおける2004年インド洋津波後の復興」
- インドネシア：Dr. Syamsidik

- 講演「2004年インド洋大津波からのバンダアチェにおける復興」
- 14:50～16:30 セッション3：これからの津波災害への対応（1）
- ・トルコ：Dr. Ahmet Cevdet Yalciner
講演「ヨーロッパにおける津波防災」
 - ・台湾：Dr. Guan-Yu Chen
講演「台湾における津波経験とこれからの防災」
 - ・イタリア：Dr. Paolo De Girolamo
講演「ストロンボリにおける斜面崩壊津波の警報システム」
 - ・港空研：有川太郎氏
講演「津波被害に関する実験研究」

1月27日（金）

- 10:00～11:40 セッション4：これからの津波防災への対応（2）
- ・チリ：Dr. Rodrigo Cienduegos
講演「2010年チリ地震前後の津波防災」
 - ・アメリカ：Dr. Lori Dengler
講演「米国における津波経験とこれからの防災」
 - ・メキシコ：Ing. Jose Miguel Montoya Rodriguez
講演「メキシコにおける津波経験とこれからの防災」
 - ・港空研：富田孝史氏
講演「被害予測から始まる津波防災」

11:40～13:10 昼食

- 13:10～14:25 セッション5：日本における津波対策
- ・国土交通省港湾局：角浩美氏
講演「日本の港湾における津波防災」
 - ・静岡県：岩田孝仁氏
講演「静岡県の津波防災対策」
 - ・沿岸技術研究センター：高山知司氏
講演「死者ゼロを目指した津波防災」

14:40～16:20 パネル・ディスカッション

コーディネーター：高橋重雄研究主監（港湾空港技術研究所）

パネラー：国土交通省、角浩美氏

沿岸技術研究センター、高山知司氏

静岡県、岩田孝仁氏

気仙沼市、佐藤健一氏 話題提供「気仙沼市の津波対策」

美波町、浜大吾郎氏 話題提供「美波町の津波対策」

奥尻町、竹田彰氏 話題提供「1993年奥尻津波からの経験」

16:20～16:30 閉会式

- ・沿岸技術研究センター理事長 小原恒平